

パンジーメディア作品

大空へ はばたこう

～自立への挑戦～

えいがじょうえいかい

映画上映会 & アフタートーク

令和6年第26回

糸賀一雄記念賞受賞

取材をすすめる中で、
入所施設はなくすべきだと
強く思いました。

「ぼくたちは、一人の人間として
地域で自分らしく生きる」

ねん がつ にち ど
2025年7月5日(土)

かいじょう かいかい しゅうりよう
12:45開場 / 13:00開会 / 16:25終了

かりやしさんぎょうしんこう しょう
かいじょう 会場: 刈谷市産業振興センター 小ホール

えん めい
りょうきん 料金: 500円 定員: 150名

しゅさい あいちけんじゅうどうしょうがいしゃだんたいれんらくきょうぎかい
主催: 愛知県重度障害者団体連絡協議会

お問い合わせ:

あいちけんじゅうどうしょうがいしゃだんたいれんらくきょうぎかい
愛知県重度障害者団体連絡協議会

TEL: 052-851-5240 FAX: 052-851-5240

E-mail: aijuren@aju-cil.com

入所施設から出て自由に生きてほしい。

同じ知的障害のある仲間にも、

後援 (予定): 愛知県、刈谷市、刈谷市社会福祉協議会、刈谷市教育委員会

愛知県手をつなぐ育成会、ピープルファースト愛知

共催: 自立生活センターアクセル

知的障害者が自立を実現するためにはどうすればいいのか？

障害をもつ当事者自身が取材を行い、生のメッセージと想いを届けます。



<プログラム>

12:45 開場 13:00 開会

13:10

第1部 映画上映 (105分)

大空へはばたこう～自立への挑戦～

14:55 休憩

15:10

第2部 アフタートーク

「自分らしく生きる」

登壇者

小川道幸氏

映画「大空へはばたこう」監督

愛知県三河地域で

地域生活を送る当事者

ファシリテーター

佐藤元紀氏

自立生活センターアクセル代表

16:00 質疑応答 16:25 終了

「大空へはばたこう～自立への挑戦～」を制作して

この企画が動き始めたのは、2011年11月でした。テーマは「入所施設は必要なのか？」。この問いに、これまで多くの専門家や福祉関係者、マスコミが様々な意見を言ってきました。しかし、そこには、知的障害当事者の声は、ほとんどありませんでした。この企画で大切にしたいのは知的障害者が実際に取材し、そこで感じた生の声を伝えることです。

監督：小川道幸

「ぼくたちは、一人の人間として地域で自分らしく生きる」

今回、ぼくは入所施設、知的障害者の保護者、大学の先生などを取材しました。初めてのインタビューで少しきんちょうしたけれど、すごくいいたいけんをしました。入所施設がどうできたのか。スウェーデンやカナダはどうだったのか。日本の入所施設の今は…。これまで知らなかったことをいっぱい聞きました。また、津久井やまゆり園から出て、地域でくらしているなかまの姿を見て、うれしくなりました。取材をすすめていくにつれ、「知的障害者にとって入所施設はひつようなのだろうか？」。入所施設はなくすべきだと強く思いました。「ぼくたちは、一人の人間として地域で自分らしく生きる」。取材：山田 浩

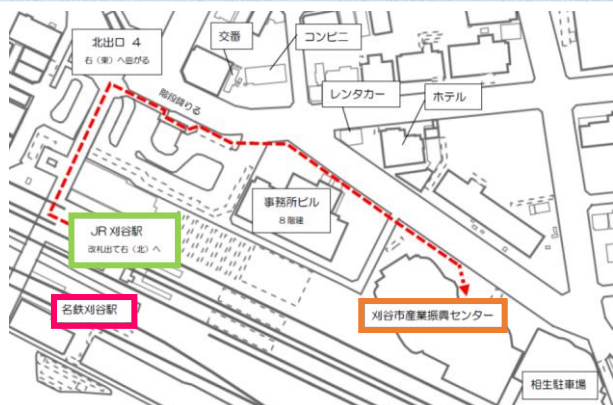
「今こそ、一歩を踏み出しましょう！」

どんなに障害が重い人も地域で自分らしくくらせる。世界では入所施設がなくなっている国もあるのに、日本では未だに13万人もの人たちが入所施設でくらしています。2022年8月には、国連の障害者権利委員会による初めての審査が行われました。障害者権利条約の第19条は「施設から地域に出て自立した生活を送る」ことを定めた条文です。権利委員会は、日本は、この第19条が保障されていないとし、「脱施設化」と地域でくらすための法整備や、予算配分の見直しを日本政府に求めました。

「大空へはばたこう」の上映会とシンポジウムをきっかけとして、最初は小さな動きでも、それが大きなうねりとなり、知的障害のあるだれもが地域で自分らしくくらす社会が、実現することを願います。

「ぼくたちは、一人の人間として地域で自分らしく生きたい」。当事者の思いが実現するように、共に歩みましょう！

プロデューサー：林 淑美



【会場までのアクセス】

刈谷駅からの経路

・JR刈谷駅（北口）

・名鉄刈谷駅（北口）

から徒歩約5分

・名古屋駅から JR で約20分



- ・ バリアフリー字幕・音声ガイドが必要な方は、事前準備が必要のため、申し込みの際にお知らせください。
- ・ 駐車場は隣接する市営相生駐車場をご利用ください。
- ・ バリアフリートイレあり

【申込方法・お問い合わせ先】★申込締切：6月21日（土）

愛知県重度障害者団体連絡協議会（担当：入谷、水野）

〒466-0037 名古屋市昭和区恵方町2-15

TEL：052-851-5240 FAX：052-851-5241

E-mail：aijuren@aju-cil.com ホームページ：http://aijuren.net/

二次元コードからも

お申し込みできます →

